

平成24年度 一般社団法人 岐阜県臨床工学技士会 定時社員総会議事録

第1号議案 平成23年度 事業報告および収支決算報告

平成 23 年度事業報告

1. 関連団体との交流に関する事業

社)日本臨床工学技士会、中部臨床工学技士会連絡協議会など関連団体との情報交換、連携強化に努めた。

1) 5月20日(金)第6回全国臨床工学技士会代表者意見交換会(大分県)

野倉会長、野々村事務局長が出席。専門認定資格取得のためのセミナー、勉強会などのポイント制度に対応するため、日臨工の後援を受ければポイントを受けやすくなる。積極的に日臨工と情報交換してほしい。

公益社団法人化にむけての説明が行われ各県に協力要請あり。

2) 5月22日(日)社)日本臨床工学技士会総会(大分県別府市)

野倉会長が出席。今回は全国区、地区より選出された代議員による初の総会となったが、正式な発言、提案などは事前に書面での提出が必要で今回は制度が準備不足なままの会議となった。専門認定技士講習会を地方でも行ってほしいとの要望あり。

3) 6月5日(日)第7回NPO法人岐阜県腎臓病協議会大会

岐腎協結成40周年記念大会(各務原市)

野倉会長、野々村事務局長出席。

4) 10月22日(土)第35回中部臨床工学技士会連絡協議会会議(岐阜県)

第12回中部臨床工学技士会連絡協議会学術大会

23日(日)第12回中部臨床工学技士会連絡協議会学術大会

協議会には野倉会長、岡田副会長、野々村事務局長、塚原理事、志村理事が出席(出席者29名)。Yボード連絡員会議には岩尾理事、岩田理事が出席。

平成24年5月12日(土)13日(日)に開催予定の第22回日本臨床工学会に対し、開催県の富山県より中部各県に協力要請があり、満場一致で協力体制を取ることにした。

年2回開催していた協議会を、学術大会に併せて開催する年1回にする。

審議事項があれば臨時開催もできる。

日臨工が代議員制となり、地方の意見を発信するには中部7県の代議員の意見交換が必要となるため、来年度開催する愛知県での学術大会から中部7県の代議員による会議を実施する。

5) 12月10日(土)岐阜県医療推進協議会(岐阜県医師会館6階大会議室)

「日本の医療を守るための岐阜県集会」野倉会長出席。

2. 学術技能の研鑽及び資質の向上に関する事業

1) 5月15日(日)

- ・ ランチョンセミナー(長良川国際会議場)

「新Ca濃度透析液」 扶桑薬品株式会社

- ・ 市民公開講座

「ASO(閉塞性動脈硬化症)とフットケア」

名古屋共立病院循環器センター心臓血管外科部長 熊田 佳孝 先生

2) 8月28日(日)GACET教育セミナー2011

ME 教育セミナー(岐阜県総合医療センター3 階大会議室)

- ・ 「電気メスの原理・点検について」
泉工医科工業(株)手術部課長 野沢浩之 先生
- ・ 「なぜ人は感電するのか?～漏れ電流を理解する電気の基礎知識～」(座学)
東海医療工学専門学校教学部長 森 茂紀 先生
- ・ 「2500 円で漏れ電流を測ってみよう!～簡単な漏れ電流の測り方～」(実演)
東海医療工学専門学校教学部長 森 茂紀 先生

3) 9月3日(土)

モニター心電図講習会(岐阜県総合医療センター3階会議室)

- ・ 誰にでもよくわかる心電図:初級コース
名古屋掖済会病院 心臓血管外科部長 平手 裕市 先生

4) 10月2日(日)GACET 教育セミナー2011

血液浄化セミナー(岐阜県総合医療センター3 階大会議室)

- ・ 「多施設共同研究による透析患者のインピーダンスデータ解析」
(医)知邑舎メディカルサテライト岩倉看護部長・透析室長
長尾 尋智 先生
- ・ 「透析現場におけるインピーダンス機器のデータ管理」
(医)新生会 CE 統括部長
森實 篤司 先生
- ・ 「失敗しない穿刺のコツ」
(医)知邑舎メディカルサテライト岩倉看護部長・透析室長
長尾 尋智 先生
- ・ ランチョンセミナー
「ミルセラ」 中外製薬株式会社
- ・ パネルディスカッション
「インピーダンスの測定意義」
「どうしてる?となりの透析室～DW と除水編～」

5) 10月22日(土)第12回中部臨床工学技士会学術大会

第4回岐阜県臨床工学技士会学術大会

ホテルグランヴェール岐山

- ・ ディベートセッション
「臨床工学技士の未来は・・・」
司会:野倉正敏、岩尾昌之

6) 10月23日(日)第12回中部臨床工学技士会学術大会

第4回岐阜県臨床工学技士会学術大会

ホテルグランヴェール岐山

- ・ 一般演題(11 演題)
座長:日比谷 信(藤田保健衛生大学 医療科学部)
塚原 勝克(岐阜市民病院)
- ・ 教育講演
「救急医療の全体適正化」
岐阜大学大学院医学系研究科救急・災害医学教授

小倉 真治 先生

- ・ シンポジウム
「救急医療における臨床工学技士の現状と展望」
座長: 柚原 利至(岐阜大学医学部附属病院)

- 7) 11月27日(日)GACET 教育セミナー2011
ME 教育セミナー実習講座(東海医療科学専門学校)
・ 「漏れ電流計キット組立と測定方法の習得」
東海医療工学専門学校教学部長 森 茂紀 先生
- 8) 2月12日(日)GACET 教育セミナー2011
呼吸療法セミナー(岐阜県総合医療センター3階大会議室)
 - ・ 「酸素療法の基礎」
コヴィディエンジャパンクリニカルサポート 石川 陽子先生
 - ・ 「加温加湿の基礎知識と新しい酸素療法システムについて」
フィッシャー&パイケル(株)エデュケーションマネージャー
竹内 操 先生
 - ・ ランチョンセミナー(ドレーゲル・メディカルジャパン共催)
「呼吸管理:海外経験を通して」
東京ベイ・浦安市川医療センター 臨床工学室責任者
木下 亮雄 先生
 - ・ 教育口演
「モニタリングと波形の見方」
東京ベイ・浦安市川医療センター 臨床工学室責任者
木下 亮雄 先生
 - ・ パネルディスカッション
「どうしてる?となりの臨床工学技士~呼吸療法業務への関わり方~」

3. 組織力強化に関する事業

- ・ Next-G 活動を中心に、セミナー・勉強会などへの参加を促し、会員相互の親睦を図った。
- ・ 7月16日(土)17日(日)の日程で、岐阜県 Y ボード担当の岩尾昌之理事が「全国 Y ボード担当者研修会」に参加。宮城県での開催で、Next-G の活動報告を行い石巻市、女川町を視察。東日本大震災の被災地の現状を体感し、復興支援・災害対策などに繋げられるような研修となった。
- ・ Next-G の女子部会による伊吹山登山(7月17日)、親睦会(9月24日)、忘年会(12月22日)を行い、女性会員への事業参加を促した。
- ・ 11月20日(日)東海医療科学専門学校学園祭(秋桜祭)にブースを設置し、学生へ技士会活動理解をアピールした。
- ・ 第12回中部臨床工学技士会学術大会開催に若手技士が積極的に運営参加できるよう働きかけ、理事以外の会員の協力が得られた。また、懇親会への参加も多く中部の技士の皆さんとの親睦が深まった。

4. 会報発行に関する事業

- ・ 会報第41号、第42号を発行。
- ・ セミナー報告、事業報告を充実させ、新入会会員情報も取り入れた。

5. その他の事業

- ・ 理事会の開催
4月16日(土)9名出席、6月25日(土)12名出席、9月1日(土)12名出席、10月13日(木)11名出席、12月15日(木)11名出席、2月16日(木)12名出席。以上6回開催。
- ・ Next-G 会議4回開催、教育委員会会議4回開催

平成23年度 収支決算報告

自 平成23年 4月 1日
至 平成24年 3月31日

収入の部

科目	23年度 予算額	23年度 決算額	差異	備考
入会金収入	(30,000)	(51,000)	(▲ 21,000)	
入会金収入	30,000	51,000	▲ 21,000	
会費収入	(1,100,000)	(1,021,377)	(78,623)	
正会員会費収入	700,000	701,377	▲ 1,377	
賛助会員会費収入	400,000	320,000	80,000	
雑収入	(0)	(321,952)	(▲ 321,952)	学術大会展示料、セミナー会費、利息等
当期収入合計 (A)	1,130,000	1,394,329	▲ 264,329	
前年度繰越収支差額	904,624	904,624	0	
収入合計 (B)	2,034,624	2,298,953	▲ 264,329	

平成23年度 収支決算報告

自 平成23年 4月 1日
至 平成24年 3月31日

支出の部

科目	23年度 予算額	23年度 決算額	差異	備考
事業費	(1,660,000)	(971,882)	(688,118)	
会議費	(700,000)	(359,265)	(340,735)	
総会費	400,000	244,265	155,735	
理事会費	150,000	82,000	68,000	
諸会議費	150,000	33,000	117,000	
一般事業費	(960,000)	(612,617)	(347,383)	
学術大会・セミナー費	550,000	255,477	294,523	
出張費	300,000	262,790	37,210	
渉外費	30,000	1,000	29,000	駐車場料金
IT 費	30,000	16,385	13,615	
広報・交流会費	50,000	76,965	▲ 26,965	
事務費	(300,000)	(149,304)	(150,696)	
消耗品費	200,000	63,384	136,616	
通信費	100,000	85,920	14,080	
税金	(74,624)	(101,000)	(▲ 26,376)	
予備費	(0)	(31,680)	(▲ 31,680)	中臨工年会費、年会費返金等
当月収支合計 (C)	2,034,624	1,253,866	780,758	
当期支出差額 (A) - (C)	▲ 904,624	140,463	▲ 1,045,087	
次期繰越収支差額 (B) - (C)	0	1,045,087	▲ 1,045,087	

平成23年度 収支決算報告

自 平成23年 4月 1日
至 平成24年 3月31日

財産目録

科目	金額
普通貯金 十六銀行 野一色支店	77,558
通常郵便貯金 名古屋 貯金事務センター	477,795
現金	489,734
正味財産	1,045,087

貸借対照表(平成23年 3月31日現在)

一般会計

(単位:円)

科目	金額	
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,045,087	
流動資産の合計		1,045,087
固定資産		
固定資産の合計		0
資産合計		1,045,087
負債の部		
流動負債		
未払金		
負債の合計		0
正味財産の部		
正味財産の合計		1,045,087
負債および正味財産の合計		1,045,087

平成23年度監査報告


監査報告書


一般社団法人 岐阜県臨床工学技士会
会長 野倉 正敏


一般社団法人岐阜県臨床工学技士会の平成23年4月1日から平成24年3月31日までの理事の業務執行状況、事業執行状況および財産・会計状況の監査を行った結果、すべて正しく執行されていたことを証明いたします。

平成24年4月27日

一般社団法人 岐阜県臨床工学技士会

監事 飯沼伸司 

監事 中原 昌美夫  

監事 服部 尚樹 

第2号議案 平成24年度事業計画

平成 24 年度事業計画案

施策方針

地域医療や社会福祉に貢献するため、岐阜県内の臨床工学技士が連携を深め、自己研鑽に努められる事業を行い、その基盤となる体制作りを推し進める。

1. 関連団体との交流に関する事業

- ・ 社)日本臨床工学技士会、中部臨床工学技士会連絡協議会など他団体との連携強化に努める。
 - 1) 平成 24 年 5 月 11 日(金)第 7 回全国臨床工学技士会代表者意見交換会(富山)
 - 2) 平成 24 年 5 月 12 日(土)第 22 回日本臨床工学会(富山)
5 月 13 日(日)第 22 回日本臨床工学会、社)日本臨床工学技士会総会
 - 3) 平成 24 年 11 月 24 日(土)第 36 回中部臨床工学技士会連絡協議会会議
第 13 回中部臨床工学技士会学術大会(愛知県)
11 月 25 日(日)第 13 回中部臨床工学技士会学術大会
「ウインクあいち」(名古屋市)で開催予定

2. 学術技能の研鑽及び資質の向上に関する事業

- ・ 新人教育にも対応した勉強会、セミナーを開催するとともに、研究発表の場を提供できるよう学術大会を開催する。
 - 1) 平成 24 年 6 月 3 日(日)GACET 教育セミナー
長良川国際会議場 4 階大会議室
ランチョンセミナー「ミルセラ(持続型赤血球造血刺激因子製剤)」
中外製薬株式会社
市民公開講座 「岐阜県における腎移植の現状および最新情報」
岐阜大学医学部附属病院泌尿器科 土屋 朋大 先生
 - 2) 平成 24 年 6 月 17 日(日)GACET 教育セミナー(ME 機器関連)
岐阜県総合医療センター 3 階大会議室

メンテナンス講習会
コヴィディエンジャパン

「医療ガス設備と安全管理」
東海医療工学専門学校 森 茂紀 先生
 - 3) 平成 24 年(日時未定) 初級心電図講習会
名古屋掖済会病院 平手 裕市 先生
 - 4) 期日未定 GACET 教育セミナー(血液浄化、呼吸器、循環器を予定)
 - 5) 平成 24 年 11 月 11 日(日) 第 5 回岐阜県臨床工学技士会学術大会
長良川国際会議場 4 階大会議室

3. 組織力強化に関する事業

- ・ 県内臨床工学技士の連携強化のため、Next-G の活動を中心に会員個々の交流を推し進めることができるよう親睦会などの事業を計画する。
- ・ 若手技士や女性技士など幅広い会員が参加しやすいよう、事業に関する日程などを早めにホームページなどで告知する。

4. 会報発行に関する事業

- ・ 広報委員会により定期的に発行する。
- ・ 編集方法を見直し、会員の皆様に興味を持ってもらえるような紙面づくりに努める。

5. その他の事業

- ・ 平成 24 年度一般社団法人岐阜県臨床工学技士会社員総会の開催
平成 24 年 6 月 3 日(日)長良川国際会議場 4 階大会議室
- ・ 平成 24 年度定例理事会の開催
平成 24 年 4 月 12 日(木)澤田病院管理棟 3 階会議室
以降年間 4 回以上開催予定
- ・ Next-G、教育委員会などの会議を開催

第3号議案 平成24年度収支予算案

自平成24年4月1日
至平成25年3月31日

収入の部

科目	24年度 予算額	23年度 予算額	差異	備考
入会金収入	((30,000))	((30,000))	((0))	
入会金収入	30,000	30,000	0	
会費収入	((1,100,000))	((1,100,000))	((0))	
正会員会費収入	700,000	700,000	0	
賛助会員会費収入	400,000	400,000	0	
雑収入	((0))	((0))	((0))	
当期収入合計 (A)	1,130,000	1,130,000	0	
前年度繰越収支差額	1,045,087	904,624	140,463	
収入合計 (B)	2,175,087	2,034,624	140,463	

支出の部

科目	24年度 予算額	23年度 予算額	差異	備考
事業費	((1,700,000))	((1,660,000))	((40,000))	
会議費	(700,000)	(700,000)	(0)	
総会費	400,000	400,000	0	
理事会費	150,000	150,000	0	
諸会議費	150,000	150,000	0	
一般事業費	(1,000,000)	(960,000)	(40,000)	
学術大会・セミナー費	550,000	550,000	0	
出張費	300,000	300,000	0	
渉外費	20,000	30,000	▲ 10,000	
IT費	30,000	30,000	0	
広報・交流会費	100,000	50,000	50,000	
事務費	((310,000))	((300,000))	((10,000))	
消耗品費	180,000	200,000	▲ 20,000	
通信費	130,000	100,000	30,000	
税金	((130,000))	((74,624))	((55,376))	
予備費	((35,087))	((0))	((35,087))	
当月収支合計 (C)	2,175,087	2,034,624	140,463	
当期支出差額 (A) - (C)	▲ 1,045,087	▲ 904,624	▲ 140,463	
次期繰越収支差額 (B) - (C)	0	0	0	

第4号議案 第3期理事監事選出

理事立候補者

- | | | |
|-----------|-------------------|---------------|
| 1. 野倉 正敏 | 羽島クリニック | 人工腎センター |
| 2. 志村 貴之 | 岐阜中央病院 | 医療技術部 臨床工学課 |
| 3. 野々村浩光 | 医療法人社団慈朋会 澤田病院 | 腎臓病センター |
| 4. 伊藤理一 | 医療法人社団慈朋会 澤田病院 | 腎臓病センター |
| 5. 細田 勇 | 市立恵那病院 | 臨床工学室 |
| 6. 岩尾 昌之 | 啜生会脳神経外科病院 | 臨床工学科 |
| 7. 福田 信吾 | 中部大学 | 生命健康科学部 臨床工学科 |
| 8. 岡田直樹 | 羽島市民病院 | 臨床工学科 |
| 9. 塚原勝克 | 岐阜市民病院 | 臨床工学室 |
| 10. 西田 昌司 | 山内ホスピタル | ME課 |
| 11. 足立光生 | 社会医療法人蘇西厚生会松波総合病院 | 臨床工学科 |
| 12. 佐橋広信 | 岐阜県総合医療センター | 臨床工学部 |

監事立候補者

- | | | |
|-----------|--------------|-----|
| 13. 服部尚樹 | LIVE 服部税理士法人 | 代表 |
| 14. 飯沼伸司 | 井上精機株式会社 | 経営室 |
| 15. 中原富美夫 | 山内ホスピタル | ME課 |